

# 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 90 号	氏名	福崎 毅
学位審査委員	主 査	中山 浩次	
	副 査	根本 孝幸	
	副 査	小守 壽文	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、歯周病原性細菌の認識に関わる TLR2 および TLR4 の遺伝子多型と慢性歯周炎との関連を明かにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 慢性歯周炎患者および対照となる健康者の TLR2 および TLR4 の遺伝子多型について調査しており、この種の研究成果を左右すると考えられる種々の標本選択バイアスを可能な限り排除するようにデザインし、更に種々の統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、種々の標本選択バイアスを可能な限り小さくしても、<i>TLR4</i> 遺伝子の 3'UTR 領域での多型が中等度および重度慢性歯周炎の進行に関与していることを明かにし、今後の歯周病遺伝学的研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は歯周病遺伝学的研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			